

	公表	放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表
--	----	--------------------------

○事業所名				
○保護者評価実施期間	7年 8月 1日		～	7年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	7年 10月 1日		～	7年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	7年 11月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画の内容を、利用者や支援員にも常に共有できるように、目標シートを作成しています。個別支援計画の目標を細分化して、具体的な目標（利用者にもわかりやすい目標）にして、支援が始まる前に、支援員と利用者で確認しています。支援員も利用者も同じ目標に向かって共有します。	ひと月ごとに、目標に対して評価を行い、現在出来ていること。もう少し頑張る為に、こちらでの支援の取り組み内容などを、ご家族様と共有するために、書面で説明を行っています。	次期の目標を設定するために、現在の課題（支援員から見た懸念事項）の説明を行い、次期目標の参考とする提案を行う。
2	色々な資格の職員による、色々な視点からの支援の提案、工夫などがある。 小集団の個別対応だから出来ることがあり、より特価した支援を行える。	カンファレンスなどで、支援員の意見を広く聞くように心がけています。	次期目標設定の為に、現在の目標以外での課題の抽出などを行っています。
3	フランチアイズ本部からの研修や運営状況等のチェックなど、気づきにくい点やわからないこと等のフォローがある。	指摘を受けたところは、迅速に対応。 研修や委員会など、計画的に行っています。	監査課が出している自己点検票なども参考に、自己点検を行っています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者家族や従業員の意見を聞いて、業務評価・業務改善に取り組むことが出来ていなかったため、今回のこの評価での取り組みは良かった。	このように多項目に渡る業務評価表を自社だけで作成することは難しく、今回業務評価を頂き、何が足りないかを改めて知ることが出来た。	今回の評価を年に2回ほど頂くことにより、その時点の振り返り、改善を考えるきっかけとなる。
2	父母会や家族支援プログラムなどの開催が出来ていない。	年に1度くらいは、父母会を開催したいと思っているが、まだできていない。	どのように開催すればよいか、検討、計画が必要であると思います。
3	地域支援、地域連携がまだできていない。	どのようなことが、事業所としてできるか検討中である。	自治会長や地域の方々に相談して始めたいと思います。